

ひがししらかわ

5月3日、恒例のつちのこフェスタ'2011が中川原水辺公園で開催され、村内外からおよそ2,000人の来場者が訪れ、終日賑わっていました。



今月の村長室から

国難という時代の中にも季節は変わり、新緑の五月を迎えました。皆さん元気でお過ごしでしょうか。東日本大震災は、国民みんなの災害であります。お亡くなりになった多数の皆様のご冥福をお祈りすると同時に、被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。また本村へ避難された方もございます。原発の避難区域を逃れて、本村へ二家族四名の方が避難してこられました。暖かくお迎えしたいと考えておりますのでよろしくお願いたします。また義援金も各種の団体や個人から寄せられておりますし、先日自治会長配布で村民の皆様へもお願いいたしました。今後ともご協力をお願いいたします。

さて、恒例のつちのこフェスタが、三日に開催されました。来場頂いた村外の皆さんには、百二十二万円の賞金もさることながら、自然の中で山菜採りを楽しんでリフレッシュして頂きました。中川原水辺公園では新鮮な農産物の販売やバザーも行われました。加えてお楽しみ抽選会やワンプク広場、マスカみ、ステージイベントなど盛りだくさんの内容で、訪れた皆さんをおもてなしすることが出来ました。関係された皆さん、ありがとうございます。

本年度本村は、「日本で最も美しい村連合」に加入を目指しています。官民協働の河川清掃などによる美しい景観と村民の温かい人柄をアピールしていきたいと思っております。こちらにもご協力しますようお願いいたします。

農作業も本格化してまいります。お体に気を付けて励んで頂きますようお願い申し上げます、五月の村長室からいたします。

(村長室からは、ほっと茶んねるで、原則毎月一日に放送しています)

5

災害に対する準備はできていますか？



昨年7月の後山線（神戸・平地区）の土砂崩れ

▼東日本大震災

未曾有の大災害となった東日本大震災。今回の震災では揺れによる建物の崩壊、津波による被害、液状化現象、そして原子力発電所の放射能漏れなど多方面に被害を及ぼしています。震源地は三陸沖とされていますが、最終的に断層が破壊した震源地は、岩手県沖から茨城県沖までの南北約500km、東西約200kmの広範囲に及びました。死者及び届け出のあった行方不明者は二万人を超えており、関東地方や北海道でも死傷者が出ています。皆さんは災害に遭った時のための準備は大丈夫ですか。

▼東白川の災害

○大地震 本村を含む東海地方では、東海地震の発生が懸念されています。駿河湾、静岡県付近を震源としたM8クラスの巨大地震が、歴史上約九十年、百五十年おきに起きていますが、一八五四年から現在にかけてこの地域を震源とした大地震が発生していません。これにより東海地震はいつ起きてもおかしくないと言われています。

○身近な災害 本村のような周囲を山に囲まれた「中山間地域」では、大雨による土砂災害・水災害に十分警戒する必要があります。

昨年の七月十五日の集中豪雨では、下親田の農地や農道後山線の崩落・埋没、松山用水の堰堤流出、陰地用水護岸の流出・崩壊など大きな被害を受けました。

○八・一七災害 村の歴史の中で、集中豪雨による災害の代表的なものが、「八・一七災害」です。昭和四十三年八月十七日、午前十時ごろから降り始めた雨の影響で、白川をはじめ支流の各河川が氾濫し、村内至る所に被害が続出しました。そして、土砂に押しつぶされた民家に一人が生き埋め

となり、尊い命を奪われました。その他にも、負傷者一名、全壊家屋五戸、半壊五戸、山崩れ三百六か所など大きな爪痕を残しました。

▼備えてますか？

皆さんは普段災害に対して何か準備していらっしゃいますか。この機会に改めて「防災」を意識し、災害に對しどう備えればよいか考えてみましょう。

○雨に注意 土砂災害のほとんどは、長雨や集中豪雨がきっかけで起こります。一般に土砂災害と雨量の関係について、一時間に二十ミリ以上、または降り始めから百ミリ以上の降雨量になったら要注意といわれています。十分に警戒してください。

○土砂災害の前兆

◆土石流

- ・山鳴りや、立木の裂ける音、川石のぶつかり合う音が聞こえる
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ・川の水が急に濁ったり、流木が混ざり始める

◆崖崩れ

- ・崖に亀裂が入る
- ・崖からの水が濁る
- ・崖から石がパラパラ落ちてくる



8・17 災害直後の五加・下野地区

◆地すべり

- ・崖から木の根が切れる音がする
- ・谷川や井戸の水が濁る
- ・斜面にひび割れができる
- ・斜面から水が噴き出す

これらの現象が近くで見られたら、できるだけ早く近隣の方と安全な場所に避難し、役場などにお知らせください。

○家の中の地震対策 地震発生時に、家具が転倒・落下すると非常に危険です。事前に対策し危険を減らします。タンスや食器棚などの、背が高く倒れやすい家具は、L字金具などで壁に固定し、上に重いものや割れやすいものなどは置かないようにします。食器棚などのガラス戸には、飛散防止フィルムを張ると安心です。

玄関や縁側など家の外への避難路になるところには、通行の妨げになるようなものは置かないようにします。

○日ごろの備え もし避難生活を送ることになった場合、最初の約三日間は自力で生活することになるかもしれません。家族で、何がどれだけ必要になるか話し合っ、準備しておきましょう。その時に持ち物の分担を決めておくのもよいです。

◆非常持出品 避難するときにまず持ち出すべきものです。重すぎると、避難に支障が出るためなるべくコンパクトにしましょう。食品や飲料水の賞味期限は、時々確認して、入れ替えておきます。

・生活用品 衣類・下着、タオル、ティッシュ、懐中電灯、携帯ラジオ、予備乾電池など

・貴重品 現金(十円玉があると便利)、通帳・印鑑、権利証書、健康保険証など

・非常食関係 飲料水、乾パンなど非常食、紙皿・紙コップなど食器、缶切りなど

・救急医療品 傷薬・絆創膏・包帯・風邪薬・胃腸薬など

◆非常備蓄品 災害復旧までの数日分(三日程度) 用意しましょう

・生活用品 毛布・寝袋、新聞紙、洗面用具、トイレットペーパー、鍋、

やかん、筆記用具・バケツなど

・非常食 飲料水(一人一日三ℓを目安)、保存食、菓子類、調味料など

・燃料 卓上コンロ、携帯コンロ、ガスボンベ、固形燃料など

○災害時の連絡手段 災害時は回線の混雑や通信障害で電話が繋がらない可能性があります。いざという時の連絡手段を家族で決めておいてください。

○連絡手段の一例

・NTT災害用伝言ダイヤル(171)

NTT災害用伝言ダイヤルは、地震、噴火などの災害発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される、声の伝言板です。「171」をダイヤルし、音声案内に従って伝言を録音、再生してください。

○その他の連絡手段

ご利用方法などは各会社にお問い合わせください。

◆インターネット

・NTT災害用ブロードバンド伝言板

◆携帯電話・PHS

・iモード災害用伝言板

(NTTドコモ)

・EZweb災害用伝言板

(KDDI・au)

・SoftBank災害用伝言板

(ソフトバンクモバイル)

・ウイルコム災害用伝言板

(ウイルコム) など

○避難について

災害が発生する恐れが高まった場合、役場から避難勧告などを発令します。発令される内容は次の通りです

・避難準備情報 一人で避難するのが困難な方や、避難に特に時間を要する方は、避難を開始してください。その他の方は家族などと連絡、非常持出品の用意など、いつでも避難を開始できるように備えてください。

・避難勧告 計画された避難場所などへ避難を開始してください。

・避難指示 人的被害が発生する可能性が非常に高いため、避難中の方は確実に避難行動を直ちに完了してください。未だ避難を開始していない方は、直ちに避難行動に移り、そのいとまがない場合は生命を守る最低限の行動を

とってください。

○自主避難

役場からの避難情報がなくとも、近隣で土砂災害などの前兆現象がみられ、危険と感じたら早めの避難行動をとってください。避難時には、近隣の方と相談をしたり、避難に支援が必要な方には、声をかけます。

左の表にて各地域の避難所をご確認下さい。

○備える事が大切 災害は突然やっできます。ですが災害に遭っても備えをしつかりしていれば自分や家族の被害を最小限に抑える事ができます。現在は多種多様な情報源から、過去の災害や気象情報、防災についてなど多くの知識を得ることができま。ぜひ調べてみてください。そういった行動や心構えが大切です。

▼避難場所

地区	施設名	収容可能人数(人)
神土地区	東白川中学校	300
	東白川小学校	300
	みつば保育園	50
	村民センター	100
	はなのき会館	50
	はなのき会館 別館	120
	こもれびの館	50
五葉会館	30	
越原地区	越原センター	100
	(旧)越原保育園	50
	越原地域集会所	30
五加地区	五加センター	100

▼広域避難場所

避難場所	面積 (㎡)
小学校運動場	11,520
中学校運動場	2,056
総合運動場	10,550
五加運動場	3,878

木造住宅の耐震診断

昭和五十六年三月三十一日以前に建築された木造住宅の耐震診断を無料で受けることができます。また耐震補強工事費の一部について、助成を受けることもできます。お気軽にご相談下さい。

【問合せ先】産業建設課 設係 (内280)

はなのきホール事業のお知らせ

教養を高め、薰り高い文化とふれあう場として寄席の世界を皆さんに体験していただきます。今からご予約下さい。

日時／十一月二十七日(日) 午後一時開場

場所／はなのき会館
 内容／落語独演会他
 出演／三遊亭好楽さん他
 入場整理券／五〇〇円
 【問合せ先】教育委員会(内420)



資源ごみ袋無料化

可燃ごみの減少と、資源リサイクルの推進の為に資源ごみ袋が四月一日から無料化されました。空き缶、空き瓶、プラスチックの回収にご利用ください。特にプラスチックごみは、リサイクルマークがついた物に限られます。詳しくは、村民課環境係まで(内140)

日本赤十字社費の納入にご協力願います。

日本赤十字社は、災害救護、医療・血液事業をはじめ、健康・安全のための講習会やボランティアの支援、青少年育成などさまざまな事業を行っています。

五月は社費納入月です。自治会長さんを通じて納入にご協力願います。また、新しい社員も募集します。詳しくは、村民課住民係まで(内120)

短歌



通勤のお供を終えし黒きリュック 部屋の片隅にボツンと在りて

今井米子

若き日に酔いし太宰の小説を 読み返しみる風邪の床にて

今井光彦

思い出の母の手織りの絹一枚 ほどきつつおり逝く春の日に

荻田良香

ふと目覚め夜半の寒気身にしてみても ふとんの衾を深く引きよす

荻田清美

林檎むく窓にまた雪の降り出して 昨日愛した人を思へり

小林道子

しきたりの絶えて久しきに長男が 門松を立てて若水を汲む

田口かずみ

長雨に新緑の色あざやかに 目にしみ入り葉のごとく

早瀬久子

新年度行事いっぱいカレンダーに 載せて老いの身急かされる日々

古田 緑

奥木會に毎日雪の降る気配 束の間に見ゆる白垂の山々

安江嘉子

幼な児の登園口でしがみ付き 必死に泣きぬ母面切なき

安江守平

(広島にて) 爆傷に水慾がりしはこの堀か ドームを背にして暫し佇む

安江嘉久一

(七十八歳退職) 職退きて心静かに憶うとき 器の水が澄みゆくごとし

安江とくよ

エリザベス女王迎へて日本の 国母の君の笑まひ優しき

安江 澄

(平成十九年発行 木の実会短歌集【第一集】から)

東日本大震災義援金の状況

四月三十日までに、村と社会福祉協議会に届けられた義援金のご紹介です。寄せられた義援金は、日本赤十字社・共同募金会を通じて被災された皆様の為に使われます。

総額 三、三二七、八九四円
 個人及び団体 一一二一人
 三、二四三、六四六円
 募金箱へのご寄付 八四、二四八円

人口の動き

—4月末住民登録人口から—

世帯数	874世帯
人口	2,711人 (男1,298人 女1,413人)
転入	14人
転出	7人
出生	5人
死亡	0人
先月と比較して	+2人
昨年と比較して	-57人



夢さくらの会からも寄付が寄せられました。